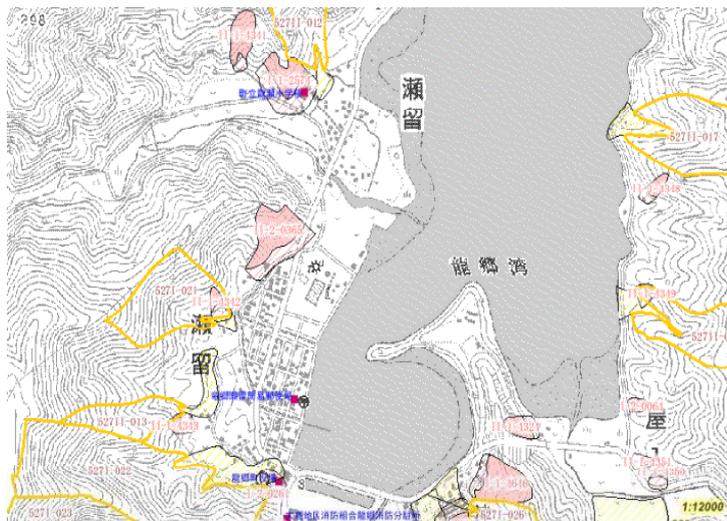


5 龍郷町瀬留集落 (110世帯)

地域の概況

- 背後を急傾斜である山に囲まれ前方に海を配置しています。山からの河川は山から一気に海へと流れ込む地理的特性があります。
- 高齢化率が高く、特に平日の日中には集落内に職場が少ないため、高齢者や主婦層がほとんどとなります。



検討会実施日時・場所

平成22年11月20日(土)
9:00~12:00
龍郷町瀬留生活館

検討会参加者数

47名

検討会の内容

- NPO鹿児島砂防ボランティア協会による土砂災害の講演(担当:奈良博・西山哲郎氏)
- 県地域防災アドバイザーによる地域防災地図作成(担当:村野剛氏)
- 全員による危険箇所の点検等まち歩き、避難体制検討



研修会場



グループごとの地図作成



検討会の感想

- 日頃気が付かなかった災害時の危険区域等についての発見があり有意義でした。
- 自助についての意識が足りなかったため、今後自主防災組織の結成について話し合いたいです。
(龍郷町防災担当)



避難経路の確認

検討会後の取組

検討会后、自主防災組織の結成について集落において話し合いを持つ予定です。

今後の取組予定

集落会議や集落の各種団体（老人クラブ、壮年団、婦人会、青年団）等で話し合いを行い、今後の防災活動や自主防災組織の結成に向けての協議を行う予定です。



危険箇所の看板確認

今後の課題

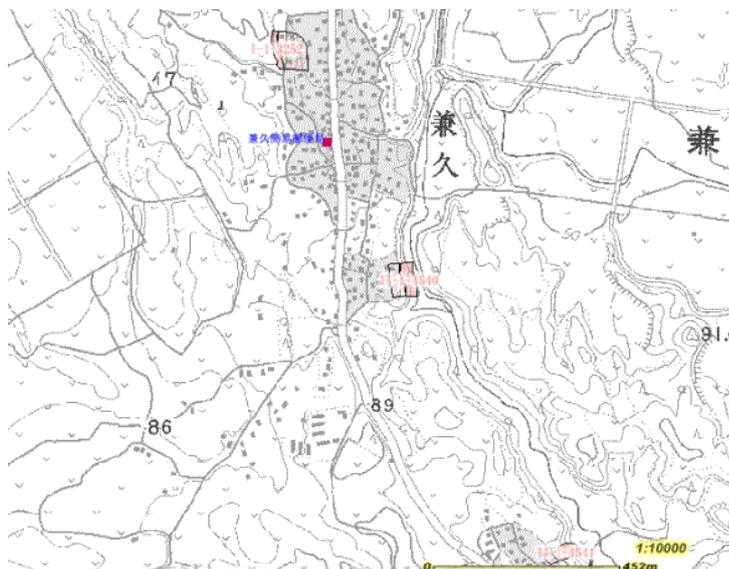
- 集落においてのお互いの助け合い等の習慣はあるものの組織として機能することが難しいため、自主防災組織の結成を進めたいですが、具体的な組織づくりの方法などが不明です。
- また今後の結成へ向けての危険箇所の洗い出し等について、もっと深く掘り下げた検討をする必要があります。



6 天城町兼久集落 (309世帯)

地域の概況

- 地理的には急傾斜地崩壊危険箇所及び土石流危険箇所があり、現在も通行止め箇所があります。
- 集落では、少子化高齢化が進み高齢化率も高い傾向にあり、地域においては、防災防犯組織で定期的パトロールを実施しています。



検討会実施日時・場所

平成22年11月21日(日)
9:00~12:00
天城町兼久自治公民館

検討会参加者数

38名



説明を熱心に聞く参加者

検討会の内容

- NPO鹿児島砂防ボランティア協会による土砂災害の講演
(担当：二俣文生・前原幸夫氏)
- 県地域防災アドバイザーによる地域防災地図作成
(担当：村野剛氏)
- 全員による危険箇所の点検等まち歩き、避難体制検討



検討会の感想

参加住民においても地域の危険箇所及び災害時要援護者が把握されていない状況でしたが，今回の検討会で意識改革がされたようでした。

（天城町防災担当）



グループごとに避難検討

検討会後の取組

平成22年10月1日付けで自主防災組織を結成したばかりで具体的な取組はまだありませんでしたが，検討会後は，毎月の集落運営委員会で災害等の検討会を実施しています。



今後の取組予定

地域全体で防災防犯活動の推進



今後の課題

地理的な危険箇所等の整備及び災害時要援護者への対応出来る組織づくり

奄美豪雨で土砂災害（大きな落石）のあった現場確認

